

はじめに、日常では使用できないロイヤルホールディングスさんの厨房をお借りし、調理中も様々なアドバイスをしてくださったロイヤルホールディングスの関係者の皆様、ならびに東京農業大学の先生方に心より感謝したいと思います。皆様のおかげで無事二次審査を終えることができました。今回の経験は大変自分自身にとって良いもので、今後の人生においてもこの経験は必ず生かせるものであると思います。本当にありがとうございました。また、他の参加者の方々にも、お互い助け合うなど、様々な場面で協力して下さったことに感謝いたします。本当にありがとうございました。

今回入賞こそできなかったものの、クッキングサミット二次審査に出場できたことは、自分自身大変良い経験となりました。実際に当日会場で調理し始めた時は、慣れない環境ということもあって最初はとても緊張しました。しかし、調理をしていくにつれ緊張も無くなり、あの場で調理することに楽しさと喜びを持ちました。また、他の参加者の調理法やアイデア、および料理に大変刺激を受け、ますます「食」に対する意識が深まりました。

また、私は「食品の商品化・メニュー化」に興味があり、将来は食品業界で「商品化・メニュー化」を行いたいと思っています。表彰の中に「ロイヤルホスト賞」があり、入賞された方はロイヤルホストさんの方で「メニュー化」されるとのことでした。関係者の皆様からすればまだまだ未熟なものですが、「商品化・メニュー化」の「楽しさ」や「大変さ」がわかりました。将来、食品業界で「商品化・メニュー化」を行う際に、今回のクッキングサミットで学んだ数多くの経験は、必ず活かせると思います。

最後に、第3回東京農大クッキングサミットでは二次審査に出場したものの入賞できなかったのですが、来年のクッキングサミットにも出場したいと思います。今回学んだ数多くのこと、そして入賞できなかった悔しさをばねにして日々「食」に対しての関心を高めていきたいと思っています。